

記載例

貸付意向申出書

令和 年 月 日

羽生市長 様

(住 所) 羽生市大字〇〇△△-△
 (氏 名) 羽生 太郎
 (年 齢) 〇〇 歳
 (電話番号) 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

- 1 農地中間管理機構が実施する農地中間管理事業で、以下の農地を貸し付けたいので申し出ます。

【農地の所在等】

大字	字	地番	現況地目	面積 (㎡)	栽培作物	貸付期間 (年間)	貸賃 (円/10a)	現在の耕作者	備考 (特記事項)
〇〇	〇〇	〇〇〇	田・畑	〇〇〇	水稻	〇年	〇〇〇〇		

※「現在の耕作者」欄には、申出者が耕作している場合は、自作、申出者以外が耕作している場合には、その耕作者の氏名を記入してください。

※「備考 (特記事項)」欄には、耕作するに当たって支障がある事項 (水はけ、土質、形状、進入路、権利関係など) や農地の特徴について記入してください。

※農地が多い場合は、「別紙のとおり」としても可能です。

- 2 なお、農用地等の利用方法について以下の利用方法で使用する場合は、制約を付けたいので申し出ます。

項 目	制約のある場合は○	項 目	制約のある場合は○
永年性作物		ビニールハウス	
植木		農業用施設	
その他制約を付ける項目 (具体的に記載)			

※制約をつけたい (利用してほしくない) 項目の欄に○印を記入

- 3 農業経営の意向について

選択肢	あてはまるものに○
農地中間管理事業に参加して耕作する	
離農する	
農地を相続したが農業は行わない	
農業部門を減少 (転換) する	
その他 (具体的に記入 :)	

※事業に参加して耕作する場合、別途申込書の提出が必要です。

【記入方法】

1. 【農地の所在等】

今回の申請で耕作者に貸す農地をすべて記載してください。

現況地目は、作ってもらう作物に沿って記入してください。

（例 作ってもらう作物が水稻の場合→田、麦の場合→畑）

賃借（円/10a）については、1000㎡あたりの年間の賃料金額を記載してください。

※10aは約1000㎡のため

例 2000㎡の農地の場合

10aあたりの金額を1000円とした場合、1年間の賃料は2000円となる。

この場合、（円/10a）に記載する金額は1000円となる。

2. 【農地に対する制約について】

今回申請する農地で申請者が耕作者にやってほしくないものに○を付けます。

○を付けたものは、原則耕作者が申請した農地では、取り組むことができなくなります。

特に制約を設けない場合は、記入不要です。

3. 【農業経営の意向について】

申請者自身の農業について意向であり、それぞれ下記の例を参考に、当てはまるもの、またはもっとも近いものに○を1つ記載してください。

- 例
1. 今まで耕作をしていたが、今回から耕作をやめて別の人に耕作をお願いする場合
→離農するに○
 2. 先代（親や親戚等）から農地を相続はしたが、今後も農業をやる予定がない場合
→農地を相続したが農業は行わないに○
 3. 現在農業をしているが、申請農地からは撤退し、別の人に耕作してもらう場合
→農業部門を減少（転換）するに○